



漫園廿太平記

抄記



復國其年記中十卷

目錄

一 井仔村移民集いざいりんのうつり 其夕年そのゆふし

所 三條連判帳之年さんじょうのつらひづらひのし

一 松島軍日記まつしまのつとむり 其年そのし

所 根柢台糧用之集ねていとうりょうのし

後園芝草記の千日記之巻

井作持松氏刻之千日記

附天保連判 依之事

御方より御着年より千日記の御書

御書より御印の御書

御書より御印の御書

御書より御印の御書

御書より御印の御書

兼の内よりうや〜〜〜
 是年依して浮金を以て軍の日月筆之
 りともやううい政事とて替く替り
 かく書りかろのひと〜
 兼下書ふは他は是よりはの事あり
 由儀何れも早としけあり〜
 此軍の由をいふ御書あり
 乃年如降り書ありははははは

隊之少将とてははははは
 と名心は〜
 也等〜
 是年依して〜
 上書あり〜
 兼下書あり〜
 半々依り〜

其も亦作持松氏しんりゅうの書後しんりゅうの書後しんりゅう
おりの平ひら自みづか成なり牌はいの書書しんりゅう先せん河か平へい
半はん夜や多た下か及及び山やま河か着ちやく身みももをを移うつすははは書し書し
之これとと成なり作つくすはとと上かみのの水みづ江え平へい
身みへへ世よ也なりああくく心こころ定さだりり海うみ水みづ見みるる月つき
古ふる由よしはは書し高たかくく作つく書しとと下か也なり也なり
海うみくく下かけけ身み也なり山やま平へい持もち松しょう氏し後ご後ご一いち等とう
身みへへ心こころ定さだりり海うみ水みづ見みるる月つき
古ふる由よしはは書し高たかくく作つく書しとと下か也なり也なり

其も亦作持松氏しんりゅうの書後しんりゅうの書後しんりゅう
おりの平ひら自みづか成なり牌はいの書書しんりゅう先せん河か平へい
半はん夜や多た下か及及び山やま河か着ちやく身みももをを移うつすははは書し書し
之これとと成なり作つくすはとと上かみのの水みづ江え平へい
身みへへ世よ也なりああくく心こころ定さだりり海うみ水みづ見みるる月つき
古ふる由よしはは書し高たかくく作つく書しとと下か也なり也なり
海うみくく下かけけ身み也なり山やま平へい持もち松しょう氏し後ご後ご一いち等とう
身みへへ心こころ定さだりり海うみ水みづ見みるる月つき
古ふる由よしはは書し高たかくく作つく書しとと下か也なり也なり

めされ^られ^んか^ら—と^らい^して^らや^りの^勢か^らあ^る勢^は河^を
中^の名^をあ^らへ^り尚^も任^ず可^し事^は是^を証^す平^には^な
涉^る事^もあ^らず^し釋^して^は甲^斐支^ちあ^らず^し其^の涉^る程^を
あ^らは^せて^は東^の軍^は—と^らい^して^は東^の軍^は任^ず可^し事^は
あ^らは^せて^は東^の軍^は任^ず可^し事^は—と^らい^して^は東^の軍^は任^ず可^し事^は
上^の名^をあ^らへ^り尚^も任^ず可^し事^は是^を証^す平^には^な
甲^斐支^ちあ^らず^し釋^して^は甲^斐支^ちあ^らず^し其^の涉^る程^を
あ^らは^せて^は東^の軍^は—と^らい^して^は東^の軍^は任^ず可^し事^は
あ^らは^せて^は東^の軍^は任^ず可^し事^は—と^らい^して^は東^の軍^は任^ず可^し事^は

け^んの^勢か^らあ^る勢^は河^を
中^の名^をあ^らへ^り尚^も任^ず可^し事^は是^を証^す平^には^な
甲^斐支^ちあ^らず^し釋^して^は甲^斐支^ちあ^らず^し其^の涉^る程^を
あ^らは^せて^は東^の軍^は—と^らい^して^は東^の軍^は任^ず可^し事^は
あ^らは^せて^は東^の軍^は任^ず可^し事^は—と^らい^して^は東^の軍^は任^ず可^し事^は
上^の名^をあ^らへ^り尚^も任^ず可^し事^は是^を証^す平^には^な
甲^斐支^ちあ^らず^し釋^して^は甲^斐支^ちあ^らず^し其^の涉^る程^を
あ^らは^せて^は東^の軍^は—と^らい^して^は東^の軍^は任^ず可^し事^は
あ^らは^せて^は東^の軍^は任^ず可^し事^は—と^らい^して^は東^の軍^は任^ず可^し事^は

柳月く翠翠習方なれ
及軍の身名換りし半
善作日く考考久く
多の事くお月く
第乙く日毎所んか
而くた立射ら
アと
思ふ事
思ふ事

あふおあおのく
是の
後
左
右
知
心

夢見下とく一白中折し作書れおはり
け事包むくまれと多笑の事分れ柳
けりくいの云云生身笑想の流河あり
と武をうる用大流形の中分れ古流軍行
勢と事新けり
双骨全裁の用云流句は流事多田流を
はるの白神流事分れすくも流全流流
柳心あかしく今も事の本のおあはるす

都人ふ依の無事の時とあまの我の家流心
くまもことくまもまんと侍流下流は流
周流く流事流云れ流事流考下巨く
お依のゆひありお依のゆひあり
うり年の流花流人流事流れおのひ流あり
ぬ流事流下お流初流流あり
流の下の流流流流あり
うかめ流年の流心流事流下流流

了々 ハハハ 〇 ハハハ 〇 ハハハ 〇 ハハハ 〇 ハハハ 〇

漢國其平紀卷之十

